

○編輯者より

○先づ新年の始めに當つて、全國讀者諸君の健康を祝します。

○本誌本年度の表紙は、意匠を杉浦非水畫伯に、題字を岡田起作先生に願ひました。

○本號から掲載し始めました『フレイベル自傳』に就て一言いたして置きます。之は自傳とば申しますけれども、別に一個の著書として書かれたものではありません。フレイベルが知遇を蒙つたマイニンゲン大公へ宛てた長い書翰の連續が即ち此の原文なのであります。そこで文脈にも措辭にも、隨分前後したような處、こぐらかつた様な處があります。若しフレイベル傳の事實の記載ならば、ずつと書きかへた方が分りよくなると思ひます。しかし、其の時の氣分、筆の勢、殊に書いて居る中に湧き出た感想などの中に、却つてフレイベルのよく現はれて居る處が多くあります。よつて、成るべく其のまゝに、なまじ細工を加へないことにしました。たゞ、多少讀みよくする爲に、節を切つて小見出しだけつけました。之は原文には勿論ないので、或は蛇足かも知れません。

○もう一つ本號から連載します『保育入門』に就ても、一言申し上げて置かなければなりません。入門などゝ古めかしく可笑しい様ですが、詰りは保育に關するいろ／＼の問題の概要を、多少系

統だつた順序に簡單にまとめて見て、幼稚園教育初學の人々のための手引になつたらばといふ考へです。従つて、保育上の特殊問題や、深入りした論究などは一切此の中に入れてません。たゞ主要なる要項を集めて、保育の輪廓をあらはして見度いと思ひます。

そこで、編者から讀者諸君にお願ひがあります。それは、此の『保育入門』を讀んで見て下さる中に、御意見の違ひとか、問題の落ちて居る點とか、斯ういふ順序に説明した方がよからうとかいふことがありましたら——澤山あらうと思ひますから、是非御注意なり、御意見なりを頂き度いことです。編者が此の稿を本誌上に載せますのも一つに、此の希望のためでありまして、諸方からの補正によつて、なるべく私見に偏しない、一般的な保育概論を得たいと思ふからであります。此の點は、深く切望懇請いたして置きます。

○『幼稚園日記』は、英國のり、リン・ハーデー女史が自分の實驗を集めて一冊の書とし、つい近頃公にしたもので、露骨に譯せば貧民幼稚園の日記です。我國に是非澤山起らなければならぬ此の事業に就て、海外の同志の實驗談を聴くのも興味が多いこと、思つて、田中君に譯して貰ひました。之れが我國で出版せられた我國の人の日記なら、尙更どんなに有益であらうと思ひます。